

☆【熊本大学熊本創生推進機構 産学連携URA（職名：研究コーディネーター）公募】のご案内☆

時下ますますご清祥のことと存じます。
さて、本学では、以下のとおり職員を公募中でございます。
ご関係者へ広くお知らせいただければ幸いです。

◇産学連携URA（職名：研究コーディネーター）公募について

◎職種：産学連携URA（職名：研究コーディネーター）

◎募集人数：2名

◎採用時期：平成30年7月以降のできる限り早い時期

◎雇用期間：年度毎の業績評価により更新可（1年更新、最長5年）

◎業務内容：

- 熊本大学における以下の産学連携活動の実施・支援・関連業務全般
- ・研究者と企業等との連携推進・創出およびコーディネート
 - ・技術移転や共同研究の交渉、契約等の実務
 - ・共同研究等産学連携プロジェクトの企画及び進捗管理
 - ・産学連携関連の競争的資金（事業化・産業化支援）獲得支援
 - ・知財（商標権、著作権等を含む）創出支援、管理、活用の促進
 - ・企業を訪問し、大学との連携を推進する活動
 - ・企業ニーズの抽出および学内シーズとのマッチング
 - ・企業への知財・技術シーズ移転コーディネート活動
 - ・産学連携活動にかかわる事務手続き全般
 - ・展示会等への出展・説明

◎応募資格

以下の（１）（２）（３）（４）全てを満たす者

（１）以下のいずれかの資格を有する者

- ① 大学院修士課程修了の者
- ② ①に相当する実務経験等が認められる者

（２）大学の技術シーズ等を一定のレベルで理解し、他者に伝えることができる者

（３）以下のいずれかの能力・経験を有する者

- ① 大学・企業等間の共同研究や知的財産に関するコーディネート及びマネジメント能力
- ② 知的財産関連部門や特許事務所における知的財産に関する実務経験
- ③ 上記①②を現在は有しないが、習得への強い意欲と高いコミュニケーション能力

（４）以下の能力①および、②または③を有する者

- ① 日常業務（電子メール、スケジュール、Word、Excel、PowerPoint）に支障がないPCスキル
- ② 知的財産関連部門や特許事務所における知的財産に関する実務経験
- ③ 上記②を現在は有しないが、習得への強い意欲と高いコミュニケーション能力

※なお外国人の場合、上記（１）～（４）に加え、学内文書、特許等の技術文章、申請書等の判読および作成、日々のコミュニケーションなどの日本語に支障がない程度の日本語能力を有すること

◎勤務場所

熊本大学。原則として黒髪キャンパス（熊本市中央区黒髪2-39-1）、業務内容により本荘キャンパス（熊本市中央区本荘2-2-1）、大江キャンパス（熊本市中央区大江本町5-1）

◎勤務時間

8時30分～17時15分。イベント等により、残業・休日出勤・出張が生じることがあります。

◎休日・休暇

大学の規程に従う。(週休2日制。 土・日・祝日、年末年始、夏季休暇、有給休暇など)

◎給与・賞与

大学の規程に従う。(賞与有り 年2回)

◎待遇・福利厚生

大学の規程に従う。

◎応募書類

次の書類3点を下記連絡先に郵送してください。

- ・「履歴書(市販品等任意書式。6か月以内のカラー写真。ワープロ可。コピー品不可)」
- ・「職務経歴書」(任意書式。期間、雇用先、業種、職種、簡単な業務内容を記入してください)
- ・「URAとしての抱負」(A4 1枚以内。1,000字程度)

※応募書類は返却しません。

※応募書類はこの選考以外には一切使用しません。

※応募書類や採用時提出書類に虚偽があった場合は採用を取り消すことがあります。

◎応募期限

平成30年5月18日(金) 必着(持参不可)

◎選考方法

書類選考(一次選考)後、本学で面接(二次選考)を行います。

一次選考結果、および二次選考については個別に電子メールもしくは電話で連絡します。

なお、面接時の交通費等は自己負担とします。

◎連絡先

書類送付先：〒860-8555 熊本県熊本市中央区黒髪2-39-1

国立大学法人 熊本大学 マーケティング推進部 社会連携課

担当：山岡 電話：096-342-3168 E-mail:syaren-jinji@jimu.kumamoto-u.ac.jp

◎その他

①産学官連携に関して興味と熱意を持ち、熊本大学の産学官連携活動の推進を熊本創生推進機構教員の指導の下、他のスタッフと協働しながら自発的に実施する責任感と協調性を持つ人を求めます。

②文系・理系を問わず未経験者・新卒者・第二新卒者も応募可能ですが、理工系あるいは医薬系の技術を理解できるバックグラウンドがあることが好ましい。

③いずれも英語読解・英文作成・英会話ができる方も歓迎します。

④熊本大学は男女共同参画を推進しています。

(詳細はホームページをご覧ください。<http://gender.kumamoto-u.ac.jp>)

⑤上記応募書類に加え、実績等について根拠書類等を求める場合があります。